

発行人 東海大学附属望星高等学校同窓会
Tel 03(3467)8111
下倉良次
平成3年3月発行

東海大学附属望星高等学校

同窓会々報

第13号



望星ということば

校長 内木文英

昨年の八月二十一日の朝、松前重義総長の奥さんが亡くなられた。だいぶお悪いと伺って伊勢原の東海大学病院にお見舞いに行つたことがある。数年前のことだ。お休みになつておられてお話はできなかつたが、回復は難しいと感じられて胸が痛んだ。

松前信子夫人は望星高等学校のことをいつも心にかけておられた。昭和四十二年のFM問題の頃はよくお会いしたが、放送の将来のこと、望星高校のことを情熱的に語られた。決して大声を上げたり、激しい口調で話されるわけではないが、そのことを心から察じておられる様子が伝わってくるのだ。

FM問題についてよく知らない卒業生がいるかもしれないで説明しておこう。

昭和三十三年東海大学は、まだ開発されていなかつた新しい電波、FM放送の実験をするために東海大学超短波放送実験局を創つた。その電波に授業放送を乗せて、翌年望星高校の前身、東海大学付属高等学校通信教育部が開設されたのだ。

この放送局は後に実用化試験局となり、FM東海の名で多くの人々に親しまれた。ところが昭和四十三年、時の郵政大臣小林武治という人が、FM東海の放送をやめさせる、望星高校の生徒はNHK学園に転校させる、などと発言し、大騒ぎになつたのだ。生徒も先生も卒業生も体となつて鬨い、その年の八月、裁判に勝つて段落したが、それは私たちにとって学校の存亡を賭けた大問題だったのだ。

松前信子夫人は総長のかけにかくれた

所において、目立つた活躍をしたといふわけではないが、常に私たちを見守り、励まし続けた。私は学校現場の先頭に立つて、総長の指示に従いながら駆けずり回っていた。だから信子夫人の心労や気くばりに気づくことができたようと思う。

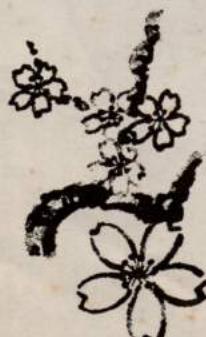
松前信子夫人の学園葬は、九月九日青山斎場で五千人の会葬者を集めて盛大に行われた。スクーリングの授業を途中で打ち切つて、私も望星高校を代表する形で出席したが、はじめて見るような大

きなお葬式であった。椅子に掛けられてうつむいておられた松前重義総長のお姿がいたいたしく感じられた。

そして昨年十一月一日、西多摩霊園というところで、松前信子夫人の納骨式が行われた。青梅線福生駅から迎えのバスに乗つて、多摩川を渡り、山の方に向かって行った。前日の嵐（季節はずれの台風）が通り過ぎて、カラリと晴れ渡つたさわやかな朝だった。大きな自然石の前に斎壇が設けられ、牧師さんが来られて「祈りの言葉」が唱えられ、贊美歌が歌われる。そして家族の方々に始まつて、参會者が献花をする。その大きな自然石の前に立つてふり仰ぐと、そこに大きくなつたのだ。生徒も先生も卒業生も体はつくりと総長の筆跡で「望星」と刻みこまれていた。それ以外の文字はない。

「望星」という言葉の持つ意味の大きさに感動して山を下つたが、その私の心をゆるがした「望星」という言葉の力は、言ひようのないものであった。

その日の夕刻、私は昨年四月開校したばかりの望星北海道校のスクーリングに参加するために、札幌に向かっている。





母校の前進に思う

連合同窓会に参加して
二十期生

小沢エミ子

会長 下倉良次

私は、平成一年八月二日、四日、五日にかけて行われた東海大学付属高校連合同窓会に参加した。

今は創立十五周年に当っていること

もあって出席者が多かったが、関係各校からの来賓の挨拶の中で、各校はそれぞれ幅広い教育を熱心に実施している中にも、東海大付属高としての貫性があることを改めて認識し、意を強くした次第である。

さて、私は同窓会に先立つて行われる

親睦ゴルフ・コンペにも参加するため、

前日の一日夜は町田市内に泊ること

になった。相模高の小野さんの案内で町

田の夜を散策する。お互の健闘を祈って

乾杯、アルコールが入るにつれて北海道

から九州まで、参加された会員から飛び

出すお国言葉が面白かった。明日に備え

てセーブした筈が何故か心地よい醉とな

り楽しい夜だった。

コノペ当日は六時起床、厚木国際C・

Cへ向かう。総勢六組、毎年参加してい

る人は落着いておられたが、初参加の私

は、柄にもなく心恥かしくスタートの

ティショットでは心拍数も100／分位に高

鳴っていた。激戦の結果、相模高の小野

さんが優勝。私はブーピー賞をいただい

た。

四日の総会ではゴルフコンペで顔見知

りの方が代表として発言されたことも

あって理解しやすかった。現在のところ

は格別ご苦労されている程の事業もなく、

むしろ、これから新しい何かに向かって

いく過程にあるよう感じた。

五日は東海大学の学園見学、付属病院見学。ここで私が学んだことは、救急医療体制をスムーズに進めるには建物の設

計段階から始めなければならないということであった。夜は箱根の宿で温泉につ

かって疲れをとり、思い思いに遅くまで

親交を深めた。

昨年八月四日、東海大学高等学校連合同窓会が相模高校で開催されました。連合同窓会は東海大学傘下の十五の高等学校のうち、現在は十校で組織されています。十五年前に発足し、今年は十五周年記念総会となりました。来賓が大勢見えられたなかに、尾上安弘先生がおられた。十五年前に教壇に立ったのは望星高校でした。そこには私よりも年上の生徒がいっぱいいて、授業でも逆に教えられることが多かったです。それだけに勉強に対する態度も真剣で、そこに教育の原点をみたような気がしました。私が今まで教員を続けられたのは、望星高校でのスタートがあつたからだと思います。

先生のお話にある年上の生徒の人に

私も含まれていなかったわけですが、私は生物

の授業を受け、特にカエルの解剖をした

事が印象に残っています。先生は相模高

校を経て、現在は相模中学校教頭として活躍しておられます。

又、先日ある先生と初めて一緒に酒を飲む機会がありました。その先生は「ぜひ一度クラス担任をしてみたい」と願っているんです。生徒の人達と一緒にこうして学校の帰りに、酒を飲みながら心を

開いて話をするのが私の望みです。普通高校では味わえない喜びです。」

望星高校を巣立った仲間は北海道から

沖縄まで、全国にいますが、今年は熊本

校から初の仲間が誕生します。この熊本

校の古沢克己先生は、かつて望星高校で

私の担任の先生でした。相模高校から熊

本の東海大第一高校に行かれたが、「私

はもう一度望星高校の生徒と接したい

い。」と言っておられたので、初の卒業式を迎えて感無量のことと思います。

さらに来年は北海道校からも同窓生が

誕生し、一・三年後には福岡校、岐阜、

広島地区の連携校からも仲間が入つて来

ます。静岡校も富士調理師・東海文化・

東海調理師の各校に加えて、精和学園・

安城女子校の仲間が参加し、大きな組織

となりました。単位制の卒業生も今年三

月には誕生し、望星高校同窓会も本格的

な全国組織となりました。熱心な先生方

に育てられた仲間が、堂に会し、語り

あえる日を夢みて、総会の案内を出して

います。

皆さん方のご来場と、ご活躍を期待して



健康を害して全日制高校を中退していく私に、「望星高校」を教えてくれたのは父でした。どこの高校を受け直すから迷っていた時の事です。もう一度、年かたやり直さなくてはいけないと思っていましたので、熊本校が開校し、二年生も入学できると知ったのが明るくなりました。ところが、通信制高校の勉強は、全日制よりも大変でした。方通行のテープを聴き、レポートをまとめ添削指導を受けテストに備える。そして、レポートを出せないとテストが受けられないのは全日制では考えもしなかった事でした。一方、少人数のよさだと思いますが、先生方との距離がなかったこと、いろいろな年齢・職業の人と一緒に勉強することで、逆に若い私の方が励まされたりしました。一年間ではありましたが「望星熊本」で学んだ事を今後の人生に活して、これからも頑張っていこうと思います。

望星熊本と私

二十八期生



充実していた三年間

63 J 西川若葉



この三年間を振り返ってみると、色々な事がありました。楽しいことも、辛くなつては全部、思い出と変わっていきます。

昭和六十三年四月、望星高校入学。最初は分からぬ事だらけで不安の毎日。今、入学当初の事を思い返してみると、何もかもが初めての事ばかりで毎日が勉強の連続でした。

私が在籍するJ・ケラーズは技能連携といつて望星での学習方法が本科生の皆さんとは少し違い、洋裁の技術を習得しながら、望星高校の単位を履修していくます。本科生の皆さんのように放送を聞いたり、報告課題を提出したり、ということはありませんが、洋裁の実物製作と勉強を両立させることは、洋裁があまり好きでない私にとっては大変な事でした。

四苦八苦しながらも無事に一年生に進級することができ、自分のベースが作れましたところで七月、Aクラスのテニス部に入部しました。通信制の学校でクラブがあるなんて思ってもみませんでした。全

「望星高校を卒業して」

62 A 山内一弘

一七期生

僕は昨年望星高校を卒業し、東海大学へ進学しました。

望星とは全く違った大学生生活に、最初はとまどいましたが、時間が経つにつれ友達もでき、徐々に慣れ東海大の学生になつた実感がわいてきました。しかしょっと「何か」が起ると、大学で知り合つた友達ではなく、同じ望星から進学

聞いて、自分の意見をまとめて報告課題を作成する、ということはとても大変でしたが、月に一度のスクーリングで先生方や友達と話をする機会ができて良かったと思います。Jクラスでじつとしていたら望星高校の先生と話す、という機会はできなかつたのですから。

二年間、頼りない私を支えて下さった先生方、先輩方、本当にありがとうございました。

今後は望星高校の卒業生ということを誇りに思い、頑張っていきたいと思います。

私の生きかたと望星

61 J 仲田衣里

私が望星高校に入学したのは高校受験に失敗してしまったからという単純な動機からでした。こんな不純な動機で入学したにもかかわらず、良い先生方にもめぐまれ望星で四年間学んだことが私にとってかけがえのないものとなりました。私が望星で学んでもっとも影響があったと考へられるのは人人が自主性を持つということです。例えば勉強に対する考え方など先生方が「勉強しろ勉強しろ」といわれなかつたぶん自分自身で管理していくかなくてはならなくなり、学ぶということの意味を真剣に考えるようになりました。また同時に学ぶ喜びも知りました。大学に行くとか親のためとかそういうもののだけでイヤイヤ勉強するのではなく、純粹に知らない事を少しでも多く知りたいと思って勉強できたことは私にとって非常にプラスになったと思います。

また入学当時はいわゆる普通高校に入れなかつたことからコンプレックスを持つたこともあつたけれど、今となって

した友達を頼ったり、望星高校の方へ足が向いてしまう事がたびたびありました。今、僕はこうして「同窓会」の会報に文章を書いていますが、実際はまだ卒業ができないかもしれないかもしれません。再びこの会報に文章を書くような事があれば、その時は眞の卒業生になつていいです。

はそのコンプレックスが自分で中でバネとなつたように思うし、皆と同じことをすることだけが正しいと思われている世の中で、いろいろな痛みを持つた人達と一緒に勉強できることを誇りに思います。これからも何に対しても前向きに取り組み私の中の可能性をのばしてゆきたいと思っています。

(東海大学文学部史学科 在学)



葉桜の道

二十期生

54 A 大庭くに子

井の頭線「駒場東大前」で下車するとまさに眼前に東大のキャンパスが飛びこんでくる。桜の古木がかぶさるように枝を拡げて居り花のさかりの頃に出会うと思いがけないお花見が出来る。昭和五七年の春、望星高校の入学式は、ここから学校への道を歩いていた。花が散り、春の光が葉桜を透してさんざんと輝いていたのがつい昨日のように思い出される。私は、絶余曲折の人生を歩み青春時代の夢を再び甦らせ大学で国文学を勉強しようと思いつ立ったのである。

私の世代は第二次大戦のさ中で、学徒動員、疎開、空襲、食糧難、インフレ、肉親との別れなど辛い悲しい日々だった。勉強どころではない少女期だった訳である。旧制専門学校の国文科を中退し、教師への道もあきらめ、何の希望もないOL生活をノート。『男女雇用平等法』という割的な法律もなかった頃のOL生活はかなりみじめ。働けど働く地位も給料も頭打ち、社会の厚い壁が立ちふさがっているのだった。自分をすり減らすOL生活から脱出を試みた日々もあった。結局振り出しの国文学へと戻りたくなり、大学受験を志、望星高校で年間勉強させて頂いた訳である。日曜のスクーリングは何十年振りに勉強する愉しさと友人と語り合える喜びやらで心がはずんだ。

お蔭様で東洋大学に合格し、おそまき乍ら志す道を歩き始めることが出来た。「When there is a will, There is a way」

大好きな言葉で胸の中に大切にしているがしみじみと実感している。

さて、国文学と「書道」は切離すことが出来ないものであるが、私は幸いOL時代に趣味として稽古に通い、楷書の大作家柳田泰雲師から師範の免許を頂いていたので大学に於ても書道を履習した。折角ここ迄来たのだからもう一息頑張ってと国語科と書道科の教職過程にもチャレンジした。若い人と肩を並べるのは、実年族にとってかなり肉体的にきつい。

今にして思ひ返せば正直苦しい四年間だった。あの輝く葉桜の下道を望星高校へと歩んだ日からこの春で八年になるかしら。

古森氏(二十一期生)は、海水浴を兼ねて家族全員でやって来た。木村氏(四期生)は例年通り息子さんを連れてやつて來た。みんな年回のこの集まりを樂

と通信制で書道の講師をさせて頂くことになった。

自分が生徒だった頃はスクーリングが愉しくて、その蔭に内木校長先生始め先生方の大へんなご苦労があることも知らなかつた。

教える側に立つて初めて、生徒一人を見守つて出席日数、レポート回数を常に把握していらっしゃる先生方の心遣い。私も望星の出身教師として精一杯の努力をし、母校へのご恩返しが出来ればと願う今日この頃である。



漆谷氏(六期生) 初優勝

第四回望星ゴルフ大会

海水浴で眠わう九十九里浜に近いの宮CCは、第一回大会について二度目の会場である。今回も小沢さん(二十期生)のお世話を御参考のうえよろしくお願ひ致します。

漆谷氏(六期生)は、海水浴を兼ねて家族全員でやって来た。木村氏(四期生)は例年通り息子さんを連れてやつて來た。みんな年回のこの集まりを樂

同窓会 年会費の払込について

まだ年会費の払込がおすすめでない方は、記入例を御参照のうえ払込をよろしくお願ひ致します。

払込通知票		払込票(
会員登録番号	会員登録番号	会員登録番号	会員登録番号
東京3月4日17:00	東京3月4日17:00	東京3月4日17:00	東京3月4日17:00
会員登録番号	会員登録番号	会員登録番号	会員登録番号
5,000	5,000	5,000	5,000
50	50	50	50
年会費3年分	年会費3年分	年会費3年分	年会費3年分
木村 2口	木村 2口	木村 2口	木村 2口
会員登録番号	会員登録番号	会員登録番号	会員登録番号
横谷区富ヶ谷2-28	横谷区富ヶ谷2-28	横谷区富ヶ谷2-28	横谷区富ヶ谷2-28
望星 太郎	望星 太郎	望星 太郎	望星 太郎
(48A-14番卒)	(48A-14番卒)	(48A-14番卒)	(48A-14番卒)
この払込通知票は、複数枚提出しますので、下記の欄も同じくどうぞ。支拂い金額も同じくどうぞ。		この欄には、年会費か寄付金かの区別を必ず明記して下さい。	

年会費は、年会費1,000円 寄付1,000円です 尚、振り込みに際しては、下記の記入例を御参考のうえよろしくお願い致します。	
払込通知票	
会員登録番号	会員登録番号
東京3月4日17:00	東京3月4日17:00
会員登録番号	会員登録番号
5,000	5,000
50	50
年会費3年分	年会費3年分
木村 2口	木村 2口
会員登録番号	会員登録番号
横谷区富ヶ谷2-28	横谷区富ヶ谷2-28
望星 太郎	望星 太郎
(48A-14番卒)	(48A-14番卒)
この払込通知票は、複数枚提出しますので、下記の欄も同じくどうぞ。支拂い金額も同じくどうぞ。	
この欄には、年会費か寄付金かの区別を必ず明記して下さい。	

しみにしているのだ。今回は八名と参加者が少なかつたが、レベルの高い戦いとなり、漆谷氏がネット七十二・四で優勝しました。漆谷氏は、ゴルフを始めて十数年になるが、優勝は初めてとのこと、カップを片手に、ニコニコ顔でビールを飲む姿が印象的でした。

次回は七月頃、優勝した漆谷氏が幹事で開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

連絡先 漆谷憲康

○四七四一三三五六六八

母校同窓会総会に参加して今年で三回を迎えるとしています。卒業して三年目、そして現在の生活を送っています。但し、そのような現在の生活を送っているにもかかわらず、望星高校が私の中で生きづいているのを感じます。

一年間同窓会役員として微力ながら手伝いをさせてもらい、まず第一に痛感させられたことは、同窓会を運営していくことの大変さでした。同窓会を運営するにあたり、会員の皆さんから会費を徴収するわけですが、その会費の徴収もままならず、未だにその事で問題をかかえていることを知ると、一十七年間同窓会を運営、存続させてきた同窓会役員の方々の大変な御苦労を感じずにはいられません。同窓会総会そのものは年に一回あるのですが、その回を迎える間の年間の絶えまない御苦労と御努力が一十七回目の総会を迎えることができたことに結び付いていることは言う迄もありません。

一十七回目の総会は、近年変わりつつ

母校同窓会総会に参加して今年で三回を迎えるとしています。卒業して三年目、そして現在の生活を送っています。

同窓会総会に参加して

一十六期生

白坂 正幸



ある望星高校の話なども内木校長の話から伺われ、同窓会もその変動に臨機応変に対応できる体制をもつことが必要になってくることを実感させられる総会でもあったような気がします。沢山の会員の方が総会にみえられ、総会の後の懇親会もとても楽しい雰囲気のもとで始めることができ、皆さん満足されていたよう伺いました。卒業され、二十七回目の総会に出席された皆さんがとても輝かしく、また卒業されても、望星高校で学んだ緒の仲間であるという心が通じ合えた素晴らしい日でした。

今後の望星高校の躍進を暖かく見守つて下さる同窓会会員の方々と共に同窓会の増々の発展を祈つてやみません。



第28回同窓会総会の御案内

懐かしい顔に会える年に一度のチャンス。
皆さん誘つて母校に来ませんか。

新会員の歓迎を含めての大総会を願っております。

記

一、日時 平成三年六月九日(日)

午後二時より総会

午後三時より懇親会

東海大学附属望星高等学校

懇親会 二階教室

今年度卒業生 一千円

御夫婦での参加は五千円



松前信子総長夫人ご逝去

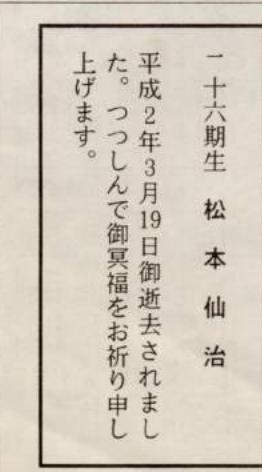
松前重義総長夫人、信子さまは8月22日午前8時32分、病氣療養中の神奈川県伊勢原市の東海大学医学部付属病院で肝不全のため逝去されました。86才でした。東海大学学園葬は9月9日13時から青山葬儀所で行われ、同窓会からも会長以下数名が参列しあれをしました。

ご冥福をお祈りいたします。



※ 結婚おめでとう
(敬称略)
十六期生 渡辺正夫
平成一年十月四日

一十六期生 松本仙治
平成2年3月19日御逝去されました。つぶしんで御冥福をお祈り申し上げます。



望星高校便り

金子純郎

て望星高校に戻ってこられる。また、新市の第 高校に、畠康太郎先生（単位制コース体育）が東海大学デノマーク校に研修に出られる。傘下の高校から二名望星高校に研修にこられる。

◆ 熊本校・単位制コース初の卒業生
共に完成年度は来年であるが、転入生、編入生の受け入れをしている熊本校、単位制コースはこの三月に初めての卒業生を送る。熊本校は十七名、単位制コースは十名である。

◆ 福岡に四番目の福岡校開設

松前総長の「働きながら学ぶ人のための通信制高校を全国に」という意志で、昨年四月には北海道の第四高校に北海道校を開設。新たにこの四月、福岡Fクラスが開設する。面接校舎は姉妹校の東海大学第五高校が使われることになっている。これによって静岡S、熊本K、北海道Hに継ぎ四番目がスタートする。

◆ 今年も多い卒業生

三月、望星高校を卒業する生徒は五五年余名。定時制通信制高校の修業年限が三年以上となつた学校教育法部改正により、昨年から三年間で卒業していく生徒が多くなってきていている。修業年限が四年以上の時代、卒業に必要な修得単位数が減ったこと、望星では各科目の履修単位数を増加させる等の対応をした。各科目のレポート数が増え生徒には負担だという声もあつたが実施してきた。

◆ 教員研修二年目

この四月、仙波時重先生（数学）は甲府高校から、大谷光夫先生（英語）は甲二高校からそれぞれ一年間の研修を終え

◆ 同窓会若手役員に期待する

毎年三月に各クラスから同窓会役員を選んで頂くが、名目は肩書きになることが多い。自発的に役員を引き受けたのではないこともよく。こうした傾向は、同窓会執行部の活動を妨げ、部の人達に大きな負担を掛けことになる。役員会も大所帯になるとそれだけで大変ではあるが、何となく活発なように伺えて嬉しいくなる。

確かに、近年若年層の卒業生が各クラス多く、彼らが「通信制の古き良き時代」を懐かしむ時代感覚はないにしても、何かを期待し、何に価値観を見出しているのだろうか。かと言つて、同窓会は心の故郷（何故か飲み屋のコマーシャルのようだが）として棄てがたく大きな存在であるはずだ。



平成元年度決算及び平成2年度予算案

東海大学附属望星高校同窓会
平成2年6月10日

決 算

収 入		支 出	
前期 繰越金	1,076,737	連合会関係費	90,000
新会員入会金	746,000	卒業祝金	20,000
総会受付年会費	39,000	通信費	119,749
総会受付寄付金	8,500	報費	67,000
局振込年会費	227,500	事務費	80,000
局振込分年会費	114,500	会務費	48,719
銀行振込年会費	0	印刷費	157,532
総合名簿代	28,000	消耗品費	1,854
雑 収 入	57	交通費	50,000
		会議費	13,093
		卒業名簿費	175,000
		支部活動費	64,500
		繰越金	5,720
合 計	2,240,294	合 計	2,240,294
次期（平成2年度） 繰越金		1,347,127	円

上記決算、監査の結果、相違無いことを認めます。平成2年6月3日
監査役 風間 幸男（1期） 清水 庄司（2期）

63年度総会・懇親会収支決算報告
収 入 支 出
会費 151,500円 飲食費他 200,219円
△48,719円 (総会費より負担)

予 算 案

収 入		支 出	
前期 繰越金	1,347,127	連合会関係費	300,000
新会員入会金	1,496,000	会員寄付費	50,000
年会費	450,000	通信費	200,000
		会報費	100,000
		事務費	500,000
		総会費	50,000
		印刷費	200,000
		消耗品費	10,000
		通議費	100,000
		業界活動費	50,000
		簿記費	200,000
		活動費	434,000
		総務費（繰越金）	1,099,127
合 計	3,293,127	合 計	3,293,127

平成2年度役員選出

会 副 会 長	下倉 良次(5期)
会 記 計	塩谷 寛康(6期)・原沢 純一(9期)・山内 一弘(27期)
事 務 局 長	篠岡 和夫(13期)・小沢エミ子(20期)・あべ野直子(24期)
事 務 局 次 長	長南 友行(7期)・千川 貞二(25期)
監 察 役	金谷 義孝(14期)・コンピューター担当次長 畠山 勝(16期) 岩瀬美佐子(19期)・樋口 七郎(24期)・原田 進(26期) 清水 庄司(2期)・宇田川平八郎(24期)